

1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅲ (麻酔法)
単位・時間	消化器、乳腺・甲状腺、歯・口腔、麻酔、形成と合わせて1単位・30時間 (授業4時間)	対象学年	2年生
方法	講義	時期	後期
講師名(担当時間数)	法人講師 武藤 ひろみ(4時間)		
学習目標	外科的治療によって施される麻酔法を理解し、治療についての基礎知識を得る。		
成績評価方法	無し		
使用テキスト	医学書院：別巻 臨床外科看護総論		
参考文献			
履修上の留意			
講師からのメッセージ	麻酔は手術が決まった時から始まります。安全に手術ができることより早い回復、より良い予後を目指した周手術期の管理についてお話しします。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	麻酔法総論	麻酔法、麻酔法の歴史、麻酔の種類と特徴、麻酔薬	講義	
2	2	麻酔法各論	全身麻酔・局所麻酔の方法、術前管理、術中管理、術後管理、合併症	//	